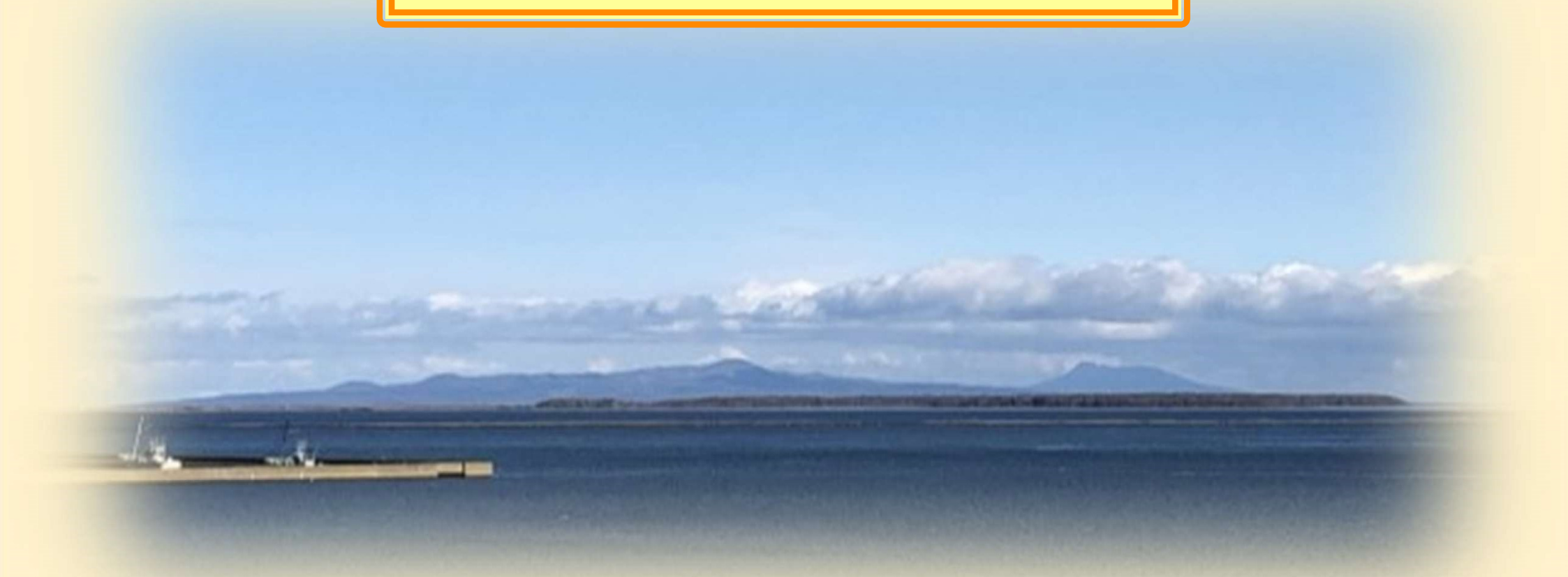


北方領土



天塩町立天塩中学校

北方領土と留萌の歴史の関わり ～留萌沖三船遭難～

第二次世界大戦終戦後の1945年（昭和20年）8月22日、北海道留萌沖の海上で樺太からの疎開者を主体とする日本の緊急疎開船3隻（小笠原丸、第二号新興丸、泰東丸）がソ連軍の潜水艦からの攻撃を受け、小笠原丸と泰東丸が沈没して1,708名以上が犠牲となった事件



小笠原丸



第二号新興丸



泰東丸（同型船）

月	日	できごと	
2月	11日	ヤルタ協定	ソ、米、英が参加した会議。ドイツが降伏した3カ月後にソ連が対日参戦することで合意
5月	8日	ドイツが降伏	
7月	26日	ポツダム宣言	米、英、中の3か国が日本に降伏を呼びかけ
8月	9日	ソ連が対日参戦	日ソ中立宣言を一方的に破棄
	14日	ポツダム宣言受諾	日本が「無条件降伏」を受け入れる
	15日	終戦	昭和天皇による「玉音放送」
	18日	ソ連、千島列島侵攻	
	28日	ソ連、北方領土上陸開始	
9月	2日	日本降伏文書に署名	
	5日	ソ連、北方領土占領	

22日 留萌沖三船遭難事件

1945年8月22日留萌沖で沈没した三船

北方領土と留萌の歴史の関わり

～留萌沖三船遭難～



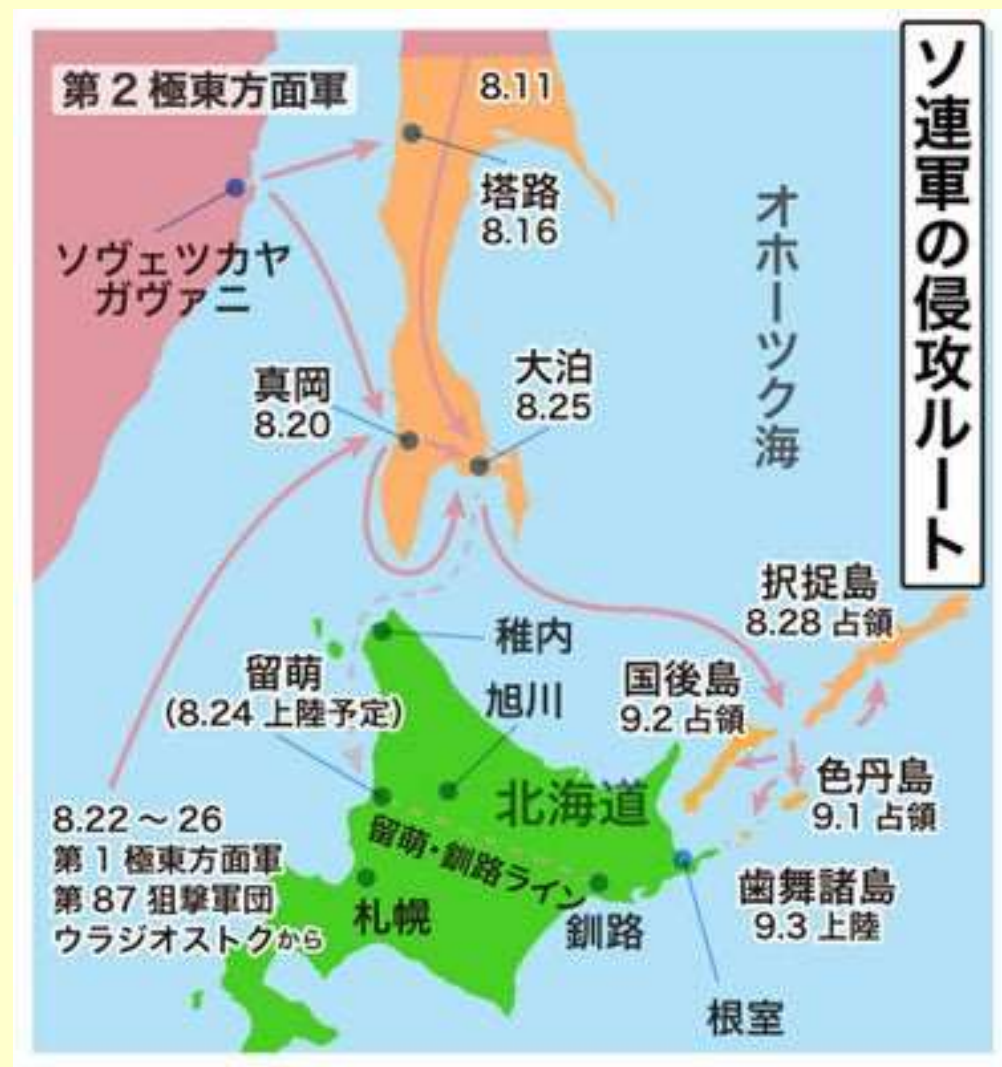
慰霊碑（小平町鬼鹿）



三船の航路と遭難地点

北方領土と留萌の歴史の関わり ～留萌沖三船遭難～

- ・ ソ連軍は8月22日～26日、留萌沖を通過して北方領土へ向かった。
- ・ 留萌も占領されるかもしれない？



講話「北方領土」 ～元島民の方の体験～

～家がソ連軍の監視所～

～2年ぶりの再会～



～ロシア人と共同生活～

～家族と離ればなれ～



私たちが考えたこと、感じたこと

- ・ 今まで何となくしか知らなかった北方領土について、具体的にどんな暮らしをしていたのか、住民の方々が北方領土の返還についてどんな思いをもっているのかなどがよく分かった。
- ・ ロシア人との共同生活のことを知って驚いた。自分でも北方領土についてもっと知りたいと思った。
- ・ 自分の知らなかった北方領土での暮らしやロシア人との共同生活のことなどを知り、考えが広がった。今後について深く考えさせられた。
- ・ 今まで知らなかったことや勘違いしていたことを正しく知ることができた。
- ・ 住んでいた人が、どれだけ大変な思いをしたかということが分かった。





END

天塩町立天塩中学校



天塩町キャラクター
てしお仮面